

日本食糧新聞

チーム営業

◎◎ 7 ◎◎

◎◎◎ ◎◎◎
強みを100出せ

潜在力とは何か。表に現れていない能力、成長力、可能性と言い替えることができる。勝手に置き換えると、普段無意識のうちに何気なくやっていること



◎マンガエッグ・エンターテイメント

「潜在力」を引き出す

「無理だと思っていたけど、みなでやってみたらできた」「社内であの人に聞いたら、もっと出てきた」「人を巻き込めばいくらでも見つかる」。この感覚を得ることがもっとも大切なポイントで、チームでの人材開発の

が、実は組織の力を支えている大きな力になっているというところ。100ともなると、相当努力が必要になる。一人では浮かばない。人に聞く、人の行

動を見る、といった普段はしないこともしなければ出てこない。こちらも相当努力する。なかなか100まで出てこないチームには、さまざまな角度から働きかけをする。

強みが30くらい出ると、結構出てきたという感覚になり、50になると限界感とゴールが見える感覚が同居し、100まで出たら、達成感が味わえる。チームで成長が実感できる、仕掛けが裏にあるというわけだ。

肝になる。一人一人の潜在能力は、化学反応を起こせるチームになることで限りなく引き出せるからだ。化学反応は、チームが経営ビジョンにつながった共通目標やミッションを強く意識し、克服すべき課題を発見する力を身につけ、や別、商品別、地域別で配送コストが削減できる方法など次々に出てきた。化学反応が会社全体に広がり、新しい力に変わっていった。(アイママ代表取締役社長嶋谷光洋、Food)

◎11111111111111111111